

| セッション | 会場 | 座長 | 氏名 | 所属 | 部署・学部等 | 肩書 | 発表演題 | |
|--------------------------------|------|------------------------|--|--------------|--------------------|--------------------|---|---|
| 9/2(土) 9:00~12:00 (180分) | A | 第2会場 | 鶴飼宏成 (愛知学院大学) | 永野聡 | 三重大学 | 地域人材教育開発機構 | 講師 | 木曾岬にぎわい市(仮称)を通じた地域人材育成プログラムに関する調査研究 |
| | | | | 内田純一 | 小樽商科大学大学院商学研究科 | アントレプレナーシップ専攻 | 准教授 | 観光地のアクター・ネットワークと観光産業クラスター |
| | | | | 久宗周二 | 高崎経済大学 | 経済学部 | 教授 | 産学協同による被災地生産品の販路拡大の取り組み |
| | | | | 大西翔太 | 北陸先端科学技術大学院大学 | 先端科学技術研究科 | 学生 | 日本国内のシビックテックにおける技術者と非技術者の協働促進に関する研究 |
| | | | | 宮村貞量 | 慶應義塾大学 | システムデザイン・マネジメント研究科 | 後期博士課程一年 | 地域課題の解決のための地域の課題・資源・未来を用いた三次元マトリックス法の提案 |
| | B | 第3会場 | 伊藤一 (小樽商科大学) | 鈴木誠二 | 法政大学大学院 | 政策創造研究科 | 博士後期課程 | 地方創生インターシップ事業推進による地域活性化 「インターンシップ」及び「農泊を中心とした農山漁村の共生・交流」の事例検証による推進要件の解明 |
| | | | | 柴田仁夫 | 埼玉学園大学 | 経済経営学部 | 専任講師 | インターンシップを活用した地域活性化マーケティングの可能性 |
| | | | | 西田尚司 | 一般社団法人癒愛道 | | 代表理事 | 過疎地域におけるインターンシップ人材育成プログラム『禅マネジメント』の有効性 |
| | | | | 関 隆晴 | 大阪教育大学 | | 名誉教授 | 地域活性における人材育成(Ⅱ)ー地方分権改革とキャリア教育ー |
| | | | | 池田幸應 | 金沢星稜大学 | 人間科学部 | 学長補佐(地域貢献)・人間科学部教授 | 地域・大学協働による学生の「祭りの環インターンシップ事業」の試み |
| | C | 第4会場 | 柴田いづみ (結のまちづくり 研究所、滋賀県 立大学名誉教授) | 山中鹿次 | NPO法人近畿地域活性ネットワーク | | 代表 | 古墳を活用した地域活性の動向と課題 |
| | | | | 古安理英子 | 鳥取大学 | 連合農学研究科 | 大学院生 | 世界遺産における旅行の発動要因の充足に関する定量分析 |
| | | | | 木下 征彦 | 日本大学 | 商学部 | 専任講師 | 「世界遺産のまち」に向けられる観光のまなざし |
| | | | | 奥山 雅之 | 明治大学 | 政治経済学部 | 准教授 | 需要縮小期における和装産業の取引変容と集積ーリスク増大と分業構造変化が集積に与える影響ー |
| | | | | 吉田 豊 | 高崎経済大学 | 大学院経済経営研究科 | 博士後期課程 | 伝統的織物産地における買継制度の変遷と現在の状況について |
| | | | | 石丸垂矢子 | 新潟薬科大学 | 応用生命科学部 地域活性化分野 | 助教 | デザイン思考手法のまちづくりへの活用可能性 |
| | D | 第5会場 | 小野寺純治 (岩手大学) | 軍司聖詞 | 早稲田大学 | 地域・地域間研究機構 | 招聘研究員 | スマート農業技術による稲作地域活性化の展望と課題 |
| | | | | 河本大地 | 奈良教育大学 | 教育学部 | 准教授 | 農山漁村地域に対する観光系学生の意識と行動ー国土交通省「農山漁村地域に関する都市住民アンケート」結果との比較・考察ー |
| | | | | 加藤宏明 | 国立大学法人 三重大学 | 大学院 地域イノベーション学研究科 | 博士後期課程 2年生 | シヤクヤク高効率栽培および総合利用による地域活性化 |
| | | | | 横島康吉 | NPO法人AUX | | 顧問 | 榊黄金の村とその関連企業による地域活性化ー徳島県那賀町木頭地区を事例にー |
| 新 雄太 | | | | 信州大学 | 地域総合戦略推進本部 | 研究員 | ソルガムが拓く地域自立型循環モデルの開発ー省力栽培体系の確立と子実の食品利用の可能性ー | |
| 難波江 任 | | | | 愛媛大学大学院 | 連合農学研究科 | なし | フードバンク事業の機能と他事業との連携効果ー買い物弱者支援との連携を中心にー | |
| E | 第6会場 | 横山典弘 (日本政策金融 公庫) | 保田 隆明 | 神戸大学 | 経営学研究科 | 准教授 | ふるさと納税の効果検証と課題ー事業者育成効果と使い道における課題(Resasの活用提案)ー | |
| | | | 三條 大輔 | 山形大学 | 理工学研究科 | | 地域金融機関の事業創出支援活動に関する研究 | |
| | | | 木村 乃 | 明治大学 | 商学部 | 特任准教授 | 地域活性化をビジネスソリューションの体験を通じて学ぶことの意義 | |
| | | | 白幡 瑛 | 山形大学 | | | 地域金融機関職員の企業目利きに対する意識変化 | |
| | | | 石川秀樹 | SBI大学院大学 | 経営管理研究科 | 教授 | 地域活性化の主体としてのアントレプレナーの内面的側面についての考察 | |
| | | | 岩永洋平 | 法政大学 | 政策創造学科 | | 地方からのバリューチェーン革新ーダイレクトマーケティングの可能性ー | |
| | | | 高力美由紀 | 宮城大学 | 事業構想学群 | 教授 | 地域における果実酒製造の課題と展望ー山元町のいちごワイン開発の事例からー | |
| F | 第7会場 | 那須清吾 (高知工科大学) | 西野宏太郎 | 大阪市立大学 | 学術情報総合センター | 司書(非常勤職員) | 大阪の酒復活のビジネスモデル:外注を利用した酒造業の復活と地域活性化 | |
| | | | 大石さやか | 高知工科大学 | 経済・マネジメント学群 | | 協働と変化による土佐酒ブランドを守る仕組み | |
| | | | 数納祥平 | 株式会社マクロミル | | マーケティングリサーチャー | ロシア市場における「青森県産食品」の受容性分析ーヨーロッパロシアと極東ロシアの差異ー | |
| | | | 石橋 史朗 | 会津大学 | 産学イノベーションセンター | 教授 | 地域ものづくり企業連携組織と会津大学の連携事例 | |
| | | | 于 莉莉 | 山形大学 | 大学院理工学研究科 | M2 | 衣料クリーニングビジネスの日中比較研究 | |
| | | | 末吉隆彦 | 慶應義塾大学大学院 | システムデザイン・マネジメント研究科 | 附属SDM研究所研究員 | 地域経済をめぐる2つの対立的貨幣観が及ぼす地域住民の幸福度分析手法の提案 | |
| G | 第8会場 | 坪井明彦 (高崎経済大学) | 古川尚幸 | 香川大学 | 経済学部 | 教授 | 地域と大学が連携した地域づくりー香川大学直島地域活性化プロジェクトを事例としてー | |
| | | | 森田直之 | 東京都立科学技術高等学校 | | 教諭 | 千葉県山武市地域の木材資源の有効利用と住民参加型ワークショップによる地域再考 | |
| | | | 酒巻 由佳 | 日野市 | 企画部地域協働課 | 主任 | 地域コミュニティにおける「域学連携」の可能性 | |
| | | | 中島厚秀 | 崇城大学 | 総合教育センター | 准教授 | 地方大学の起業家育成プログラムを通じての新たな地域創生への試み | |
| | | | 床桜 英二 | 徳島文理大学 | 総合政策学部 | 教授 | 過疎集落再生過程での住民の自律的活動とリーダーシップのあり方 | |
| H | 第9会場 | 保永展利 (島根大学) | 浅野英一 | 摂南大学 | 外国語学部 | 教授 | 過疎地域に作られた高速道路起終点と地域活性化に関する研究 | |
| | | | 鈴木健大 | 香川大学 | 地域連携戦略室 | 特命准教授 | 無人駅舎の地域利活用に見る、これからの時代における“公共” | |
| | | | 豊島まゆみ | 東京農業大学 | 生物産業学研究科 博士後期課程 | | 廃校を活用した地域活性化に関する研究ー千葉県鋸南町「都市交流施設・道の駅保田小学校」事例ー | |
| | | | 保永 展利 | 島根大学 | 生物資源科学部 | 講師 | 中山間地域における旧小学校区領域のコミュニティ評価に関する考察 | |
| | | | 勝亦達夫 | 信州大学 | キャリア教育・サポートセンター | | 長野県小布施町における空家課題の解決と地域活性化手法の実験的検証 | |

| セッション | 会場 | 座長 | 氏名 | 所属 | 部署・学部等 | 肩書 | 発表演題 |
|---------------------------------|------------------|---------------------|---------------|---------------------|--------------------|------------------------------------|---|
| 9/2(土) 9:00~12:00 (180分) | I 第10会場 | 松本敦則 (法政大学) | アンヘル・グティエレス | 山形大学 | 大学院理工学研究科 | ものづくり技術経営学専攻M2 | ボリビアの太陽光発電マーケットの社会経済的アプローチの研究 |
| | | | 白井信雄 | 法政大学 | サステイナビリティ研究所 | 教授 | 地球温暖化はどのように地域の問題なのか:長野県高森町の市田柿の事例研究 |
| | | | 藤井建人 | 日本印刷技術協会(JAGAT) | 研究調査部 | 主幹研究員 | 企業による地域活性化、その実践と手法 |
| | | | 松本茂樹 | 関西国際大学 | 人間科学部経営学科 | 准教授 | 中海で取り組まれている海藻肥料による地域活性化の取組みについて考察する |
| | J 第11会場 | 鈴木孝男 (事業創造大学院大学) | 濱谷雅弘 | 北海道科学大学 | 未来デザイン学部 人間社会学科 | 教授 | 地域の子どもたちの手づくり提灯で彩る「ていね夏あかり」を支える学生の取組みに関する研究 |
| | | | 津守 風吾 | 東京都市大学 | 都市生活学部 | 学生、プロジェクトリーダー | 子どもと大学生の交流が育む「社会力」を通じた地域活性化 |
| | | | 山本耕司 | 四国大学 | 経営情報学部 | 教授 | 地元の文化を伝える子どもたちの活動が地域に及ぼす影響 |
| | | | 山藤篤 | 愛媛大学 | 社会共創学部 | 助教 | 農村地域活性化の課題と展望—愛媛県西予市「百姓百品」の実践から— |
| | | | 澁谷朋樹 | 公益財団法人 政治経済研究所 | | 研究員 | 地域農業が農産物直売所に与える影響と活性化への展望-神奈川県厚木市を事例に- |
| | | | 佐藤 俊恵 | 法政大学大学院 | 政策創造研究科 | 博士後期課程2年 | 「ひとり親家庭の支援施策の在り方について」~在宅就業支援事業の先駆的な取組を事例に~ |
| | K 第12会場 | 尾羽沢信一 (法政大学) | 山本夕音 | 金沢学院大学 | 芸術学部 | | 小松お祭り祭りのFacebookによる情報発信と活性化の取組について |
| | | | 高尾俊介 | 甲南女子大学 | 文学部メディア表現学科 | 講師 | 地域イベント参加者の一体感創出のためのフォトブースの開発と実践 |
| | | | 山下幸裕 | 名古屋経済大学 | 経営学部 | 准教授 | 地域イベントにおける情報発信効果の分析(第3報) |
| | | | 山田香織 | 香川大学 | 地域連携戦略室 | 特命講師 | 地方国際芸術祭のローカル化と地域振興 |
| | | | 石原 肇 | 大阪産業大学 | デザイン工学部 環境理工学科 | 教授 | 大阪府堺市の『ガシバル』における地産地消の取組 |
| | | | 横山孝文 | 高知工科大学 | | 客員研究員 | 都市ブランドにおけるエアイベントの変化とまちづくり-大阪・茶屋町地区を事例に- |
| | L 第13会場 | 永松俊雄 (崇城大学) | 佐野和哉 | 情報科学芸術大学院大学 | (株式会社QUANTUM) | | ウェブメディア「オホーツク島」制作を通じた、居住地に関係しないローカルコミュニティ形成の可能性 |
| | | | 今瀬政司 | 京都経済短期大学 | 経営情報学科 | 准教授 | NPO等の災害時相互支援とリスクマネジメントの推進 ~NPO等リスクマネジメントに係るアンケート調査報告~ |
| | | | 坂倉由季子 | 慶應義塾大学大学院 | システムデザイン・マネジメント研究科 | 附属システムデザイン・マネジメント研究所研究員 | システムズエンジニアリングによる地域の「場」の設計方法とその評価 |
| | | | 小林重人 | 北陸先端科学技術大学院大学 | 先端科学技術研究科 | 助教 | 地域の居場所におけるスタッフの協力的行動の形成と拡大に関する研究 |
| 森田賢明 | | | NPO法人 小平・環境の会 | | | 災害時における地域コミュニティの機能不全 | |
| 島根県立大 企画I | 第14会場 | 井上厚史 (島根県立大学) | 井上厚史 | 島根県立大学 | 総合政策学部 | 教授・北東アジア地域研究センター長 | 地域再生におけるネットワーク構築の問題点とその解決策—島根県での実践活動による考察— |
| 9/2(土) 17:00~19:00 (120分) | M 第2会場 | 久保田典男 (島根県立大学) | 靱山史奈 | 昭和女子大学 | 生活科学部環境デザイン学科 | | 再開完了地区における団地内商店街のコミュニケーションツールとしてのデザイン |
| | | | 服部圭郎 | 明治学院大学 | 経済学部 | 教授 | ゆるキャラと大学生と商店街-大学生によるゆるキャラを用いた商店街活性化の意義- |
| | | | 菊森智絵 | 関西大学大学院 | ガバナンス研究科ガバナンス専攻 | | 空堀商店街にみる町屋再生—からほり長屋再生10年間程を経て— |
| | N 第3会場 | 鶴飼宏成 (愛知学院大学) | 苗曄(みょうよう) | 秋田県立大学 | 大学院・経営システム工学専攻 | | 対中国特例観光ビザによる東北三県の観光客数への影響評価 |
| | | | 池本有里 | 四国大学 | 経営情報学部 | 助教 | 徳島県三好市のインバウンド観光と4K映像 |
| | | | 飯田栄治 | 金沢学院大学 | 芸術学部 | 教授 | 石川県の外国人観光客誘客調査から見えてきたこと |
| | | | 立石貴己 | 東日本旅客鉄道株式会社 | フロンティアサービス研究所 | 上席研究員 | 地産品店舗における観光流動創出効果の促進 |
| | O 第4会場 | 那須清吾 (高知工科大学) | 西川洋行 | 県立広島大学 | 地域連携センター | 准教授 | 地方創生のための地域—大学間連携の深化 |
| | | | 高池優奈 | 高知工科大学 | 経済・マネジメント学群 | | 地域貢献を通じた学生教育効果と地域活性化効果 |
| | | | 早川公 | 仁愛大学 | 人間学部 | 講師 | 地域に期待される「大学の役割」とは何か—「地域志向教育」のあり様をめぐって— |
| | | | 鳥山 亜由美 | 法政大学大学院 | 公共政策研究科 | 修士課程2年 | 私立大学の公立大学化は地元定着に寄与したか—入学者の出身地の推移に着目して— |
| | P 第5会場 | 池田幸應 (金沢星稜大学) | 林 恒宏 | 大阪成蹊大学 | マネジメント学部 | 講師 | 自然資本としてのスポーツツーリズムインフラに関する研究—滋賀県大津市と和歌山県湯浅町を事例に— |
| | | | 平峯 佑志 | 一般社団法人鬼ごっこ協会 | 国際スポーツ鬼ごっこ連盟 | 事務局長 | 「スポーツ鬼ごっこ全国大会」における地域活性化への取り組み事例の考察 |
| | | | 桃井 謙祐 | 信州大学 | 学術研究院社会科学系 | 教授 | 我が国のワインツーリズムへの参加者に関する研究—長野県・千曲川ワインバレーへの来訪者を事例に— |
| | | | 葛山 功 | 法政大学大学院 | | | コミュニティーにおける介護人材確保の可能性 |
| | Q 第6会場 | 山崎泰央 (石巻専修大学) | 稲垣祐輔 | 高知工科大学(inaコンサルティング) | 大学院 起業マネジメントコース | 修士課程在学 | 産地で変革を進める事業者の成長と地域活性 |
| | | | 片岡亜紀子 | 法政大学大学院 | 政策創造研究科 | 博士課程 | サードプレイス志向と地域自己効力感が地域コミットメントに与える影響 |
| | | | 石井雅巳 | 島根県立大学 | 北東アジア地域研究センター | 市民研究員 | 地域おこし協力隊制度を活用した人文学研究のアクション・リサーチとキャリア開発 |
| 原田佳子 | | | 美作大学 | 生活科学部食物学科 | 教授 | わが国におけるフードバンク活動の課題の解明と今後の役割 | |
| R 第7会場 | 内田純一 (小樽商科大学) | 坂本 ひとみ | 高知学園短期大学 | 幼児保育学科 | 准教授 | 地域におけるアニメツーリズムの可能性~地域活性化事例の比較を中心に~ | |
| | | 正木聡 | 法政大学地域研究センター | | 客員研究員 | ICT時代における観光フリーペーパーの役割に関する研究 | |
| | | 加藤文俊 | 慶應義塾大学 | 環境情報学部 | 教授 | 産学官連携における(自立)と(自律)に関する考察 | |
| | | 神原理 | 専修大学 | 商学部 | 教授 | コミュニティ意識や信頼にもとづく幸福度分析 | |

※プログラム、スケジュールは一部変更の可能性があります。あらかじめご了承ください。また、万一発表者が欠席の場合は、その時間帯は休憩となります。(時間の繰り上げは行いません)。

| セッション | 会場 | 座長 | 氏名 | 所属 | 部署・学部等 | 肩書 | 発表演題 |
|---------------------------------|----------------------|------------------|------------------------|---------------|------------------|--|---|
| 9/2(土) 17:00~19:00 (120分) | S 第8会場 | 今瀬政司 (京都経済短大) | 岸田泰則 | 法政大学大学院 | 政策創造研究科 | 博士後期課程 | 地域の高齢者雇用の促進プロセスの分析—金沢市の(株)オハラの事例 |
| | | | 中尾 公一 | 東北大学 | 大学院経済学研究科 | 博士研究員 | コミュニティ形成における住民の主体性発揮プロセス —震災復興の文脈を中心とした検討— |
| | | | 上村 一平 | 高知工科大学大学院 | 工学研究科 | | ヘルスケアビジネスのグローバル連携による地域展開の可能性—考察 |
| | | | 鈴木孝男 | 事業創造大学院大学 | 事業創造研究科 | 教授 | 協働による復興まちづくり協議会の運営とその展開に関する研究 |
| | T 第9会場 | 岡本義行 (法政大学) | 渡邊 毅 | 法政大学大学院 | 政策創造研究科 | 修士課程 | 伝統産業が発生・成長した要因の分析と今後の発展に関する研究—輪島塗を事例に— |
| | | | 山本祐子 | 法政大学 | 地域研究センター | 客員研究員 | 日本と中国における農村観光に関する研究: 中国内陸部における農家レストランを中心に |
| | | | Arents Tom Jos Hendrik | 法政大学 | 政策創造研究科 | 修士課程 | Regeneration in Former Coal-Mining Regions: Yūbari and the Campine Compared |
| | | | 屈 ハクイ | 法政大学 | 政策創造研究科 | 博士課程 | 中国内陸部の土地開発と「中所得国」の行方: 陝西省漢中市を事例として |
| | U 第10会場 | 嶋野武志 (長崎大学) | 樋口浩一 | 関西大学大学院 | ガバナンス研究科 | | 広域連携の主導理念の考察—大阪湾フェニックス事業のスキーム変更を事例として |
| | | | 戸田敏行 | 愛知大学 | 地域政策学部 | 教授 | 「軽トラ市」の実態分析と将来展開に関する考察 |
| | | | 坂田真一郎 | 筑波大学大学院 | システム情報工学研究科 | 国土交通省中国運輸局呉海事事務所船員労務官 | 船舶の労働安全衛生強化システムを活用した地域活性化について(WIB方式OSHMS全国大会を発祥の地である島根県開催を目指して) |
| | V 第11会場 | 橋本行史 (関西大学) | 高尾真紀子 | 法政大学 | 大学院政策創造研究科 | 教授 | 主観的幸福度を活用した地域政策の評価手法の開発とその有効性の検証—地域政策の主観的幸福度への影響メカニズム— |
| 澤田路子 | | | 島根大学 | 生物資源科学研究科 | 地域活性化人材育成特別コース生 | 地域景気動向指数の季節調整法に関する考察 — 島根県景気動向指数の事例から— | |
| 岩垣 穂大 | | | 所沢市社会福祉協議会 | 所沢地域包括支援センター | | ICTを活用した地域交流を促進するコミュニティカフェの創造 | |
| W 第12会場 | 小野浩幸 (山形大学) | 横山 幸司 | 滋賀大学 | 社会連携研究センター | 教授 | 小さな拠点におけるPPP導入の可能性についての—考察 | |
| | | 佐々木公之 | 中国学園大学 | 国際教養学部 国際教養学科 | 准教授 | 学生視点による鏡野町の買物弱者救済における企業への課題解決提案 | |
| | | 長村 知幸 | 酪農学園大学 | 農食環境学群 食と健康学類 | 専任講師 | 地方創生事業の創造プロセス —内閣府「地方創生人材支援制度」第1期生の経験から— | |
| | | 出相貴裕 | 山口県 柳井市役所 | 上下水道部 下水道課 | 課長 | 持続可能な地域づくりに向けた地方自治体の組織変革 | |
| 自治体・団体特別 I 第13会場 | 松本茂樹 (関西国際大 学) | 森本祥一 | 専修大学 | 経営学部 | 教授 | 地域と大学の協働による持続可能な活性化の取り組み—南魚沼市辻又の活動を通して | |
| | | 井上 諭宜 | 岩手大学 | 三陸復興・地域創生推進機構 | 共同研究員 | 震災復興と「地域・企業における大学研究シーズ活用」に関する実践的研究 | |
| | | 古城和子 | 九州女子大学・九州女子短期大学 | 地域教育実践研究センター | 所長 | 大学と自治体との包括的地域連携協定に基づく連携事業 | |
| | | 松田吉弘 | エディラインソリューションズ | | 代表取締役 | タクシーシェアリング狭域限定近距離運航の社会実装モデル～高齢者、子育て世代の生活移動手段を確保する仕組み | |
| 島根県立大 企画II 第14会場 | 金野和弘 (島根県立大 学) | 金野和弘 | 島根県立大学 | 総合政策学部 | 教授 | 地域資源としての未成線～広浜鉄道今福線の多面的な活用～ | |
| | | 豊田知世 | 島根県立大学 | 総合政策学部 | 講師 | 稲作の参加型5次産業ビジネスモデルの検証 | |
| | | 藤原真砂 | 島根県立大学 | 総合政策学部 | 教授・教授地域連携推進センター長 | 住宅地図を用いた商店街研究の試み—浜田市中心地商店街を対象にして— | |
| スポーツ振興部会 第15会場 | 御園慎一郎 (大阪大学) | 松橋崇史 | 拓殖大学 | | 准教授 | ホストタウンで地域をつくる ～ 企業と自治体の連携を通して ～ | |
| | | 丸山英夫 | 株式会社明治 | | グループ長 | | |
| | | 福岡勝幸 | 十日町市スポーツコミッション | | | | |

| セッション | 会場 | 座長 | 氏名 | 所属 | 部署・学部等 | 肩書 | 発表演題 | |
|----------------------------|--------|--------------------------|---|--------------------|-------------------------|----------------------------|---|--|
| 3部会合同部会 | 第2会場 | 館逸志 (元国土交通省) | 寺田耕治 | 公益資本主義推進研究会 | | | マイコミュニティフォーラムによる地域若者の啓発活動とその成果について | |
| | | | 那須麻友子 | 温泉・健康サービス部会 | | | 大山における地域資源を活用した地域活性化事業について | |
| | | | 関幸子 | 官民パートナーシップ部会 | | | | |
| 地域創生 事業構 想と実現(五感六 育) | 第3会場 | 木村俊昭 (東京農業大学) | 豊島まゆみ | 千葉県鋸南町 | | | 地域創生 事業構想と実現 | |
| | | | 渡辺泰弘 | 北海道由仁町 | | | | |
| | | | 田原孝一 | ダンスうんどろ・健育 | | | | |
| | | | 廣野み音 | アントレプレナー・京都市 | | | | |
| | | | 渡辺泰弘 | 由仁町観光協会会長 | | | | |
| 地域活性化メソ ドロジー研究部会 | 第4会場 | 村瀬博昭 (新潟薬科大学) | 坂倉由季子 | 慶応義塾大学大学院 | システムデザイン・マネジメント研究科 | | 地域活性とは? ~地域活性化の多義性と共通認識~ | |
| | | | 宮村貞量 | | | | | |
| | | | 村瀬博昭 | | | | | |
| 地域おこし研究部 会 | 第5会場 | 藤井裕也 | 秋吉直樹 他 | 香川県地域おこし協力隊 他 | | | 地域おこし協力隊任期中の心的変化のパターンとその要因分析 | |
| | | | 佐藤恒平、藤井裕也 | 元朝日町地域おこし協力隊 他 | | | 地域おこし協力隊卒業生の任期後の動向に関わるデータ及び仕事の形態 | |
| 国際学会チャレ ンジ部会 | 第6会場 | 吉川智教 (早稲田大学) | Geographical Concentration of Innovation and Creation of New Industries 「なぜ、特定地域のみでイノベーションや新産業は起こるのか?」(日本語による発表と討論) | | | | | |
| | | | 吉川智教 | 早稲田大学 | | 元教授 | Geographical Concentration of Innovation and Creation of New Industries | |
| | | | 鶴飼宏成 | 愛知学院大学 | | 教授 | A Study on the Model of "Civic Entrepreneurship" for Building Prosperous Economic Communities in the Japanese Context | |
| | | | 今瀬政司 | 京都経済短期大学 | | 准教授 | Regional Factors in which Geographical Concentration of New Industries and Mature Industries is Created | |
| | | | 奥山睦 | 慶応義塾大学 | | 博士課程 | From a Case Study on Shitamachi Bobsleigh Network Project in Ota City, Tokyo | |
| | | | 白石史郎 | 事業構想大学院大学 | | 事務局長 | Innovation in Ehime Prefecture's Paper Industry Cluster | |
| X | 第7会場 | 松本敦則 (法政大学) | 菅原浩信 | 北海学園大学 | 経営学部 | 教授 | ふれあいサロンの運営における適切な枠組 | |
| | | | 勝田千砂 | 法政大学大学院 | 政策創造研究科 | 研究生 | 持続可能な地方移住のための組織社会化理論の地域応用 | |
| | | | 鈴木一寛 | | | | ラグビーワールドカップ2019における外国人観戦客受入について | |
| Y | 第8会場 | 上西康文 (損保ジャパン 日本興亜) | 天神良久 | 東洋大学 | 経済学部 官民連携専攻 | 大学院2年 | 公共ROAのベンチマークデータ収集とAIによる試行分析 | |
| | | | 矢野邦子 | 愛媛大学大学院連合農学研究所 | 生物資源学専攻 | 博士課程3年 | 水産養殖産地における自発的6次産業化のブランド戦略~愛媛県宇和島市蔦淵地区の取組の現状と課題~ | |
| | | | 本田正美 | 東京工業大学 | 環境・社会理工学院 | 研究員 | オープンデータを用いたアプリケーションと地域活性 | |
| Z | 第9会場 | 林靖人 (信州大学) | 山崎泰央 | 石巻専修大学 | 経営学部 | 教授 | 被災地における創業の生態系~「日和キッチン」の事例から | |
| | | | 久宗航太 | 上智大学 | 法学部 | 学生 | 産学協同による離島でのワーキング・ホリデーの試み 島根県西ノ島での事例 | |
| | | | 原 直行 | 香川大学 | 経済学部 | 教授 | 住民による地域づくり活動と創発戦略 | |
| 自治体・団体特別 II | 第10会場 | 木村乃 (明治大学) | 金山 智子 | 情報科学芸術大学院大学[IAMAS] | 産業文化研究センター | 教授/産業文化研究センター長 | 移動体メディアとしてのローカル鉄道の新しい活用実践 | |
| | | | 瀬下 翔太 | NPO法人bootopia | | 代表理事 | 津和野町の魅力を記述するパターン・ランゲージの制作- 地域と学生の連携をデザインするメディアづくり - | |
| | | | 高須 佳奈 | 島根大学 | 地域未来戦略センター | 部門長・講師 | 地方大学における大学教育改革と地方創生推進事業 -地域で人を育てるとのこと- | |
| | | | 大村 国博 | 日野市 | 企画部地域協働課 | 主査 | 地域コミュニティ改革から見た「新しいコミュニティーづくり」の方向性 | |
| 自治体・団体特別 III | 第11会場 | 嶋野武志 (長崎大学) | 山本将也 | 牟岐キャリアサポート | | 理事 | 地域活性化に取り組む大学生NPOの大学生就職後の兼業による関与の困難性 | |
| | | | 永長千晴 | 大阪市立大学 | | | 大学生NPOによるFacebookの効率的運用 | |
| | | | 西之園晴夫 | NPO学習開発研究所 | | 代表理事 | 地域振興とうみ(海・湖)のスポーツ・レジャーの協働職業技術教育モデルの開発(構想) | |
| | | | 崔 一英 | 東海大学 | 高輪教養教育センター | 教授 | 高輪地区における「子ども教育支援教室事業」に関する事例報告 | |
| 自治体・団体特別 IV | 第12会場 | 林 秀司 (島根県立大 学) | 横山佑 | WAMIPOP, 早稲田大学 | | | 中山間地域を舞台にした中学生と留学生が協働で行う地元観光プランの提案 | |
| | | | 上田菜央 | WAMIPOP, 早稲田大学 | | | 地域伝統食材と乳製品を組み合わせた新メニューによる地域活性化 | |
| | | | 中島由美子 | ファームドウ株式会社 | 社長付 | 部長 | ソーラシェアリングによる次世代農業経営の可能性について | |
| | | | 程塚京子 | 日本医療科学大学 | 看護学科 | 助教(地域・社会活動センター・ゆずっ娘有志サークル) | 「桂木ゆず」ってご存知ですか?-ゆず農家と協働したゆず活用の記録- | |
| ポスター発表 | エントランス | | 萩原遼・石井峻太 | 島根大学 | 生物資源科学部農林生産学科農村経済学教育コース | 学生 | 域学連携による食文化の継承-島根県雲南市民谷地区を事例として- | |
| | | | 高野恭典・富田真誠 | 島根大学 | 生物資源科学部農林生産学科農村経済学教育コース | 学生 | 中山間地域の広域的交流活動と域学連携に関する研究-島根県飯南町上赤名地区を事例として- | |
| | | | 廣井修平 | 島根県立大学 | 総合政策学部 | | 平成28年度益田市との共同研究 秋・石見空港を利用した観光プランの作成~コンジョイント分析を用いた旅行者ニーズの調査~ | |
| | | | 廣井修平 | 島根県立大学 | 総合政策学部 | | 地域と連携した学生活動 | |
| | | | | 島根県立大学 | 島根県立大学BBSサークル | | 島根県立大学BBSサークル | |

※プログラム、スケジュールは一部変更の可能性があります。あらかじめご了承ください。また、万一発表者が欠席の場合は、その時間帯は休憩となります。(時間の繰り上げは行いません)。